

尾張旭市の愛知県森林公園で確認されたニホンカモシカ

渡津友博*・河野重範**

Records of Japanese serow *Capricornis crispus* from Aichi Forest Park, Owariasahi City, Japan

Tomohiro Watazu* and Sigenori Kawano**

はじめに

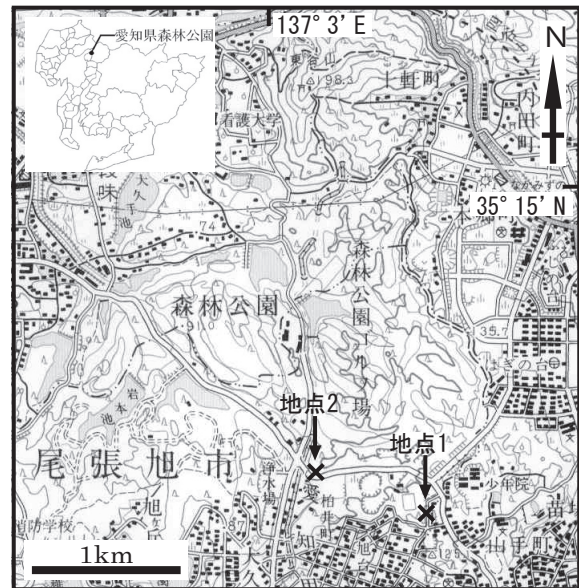
ニホンカモシカ *Capricornis crispus* は、ウシ目ウシ科の日本固有種であり、1955年に国の特別天然記念物に指定されている。本種は、本州から九州にかけて広く分布し（環境省自然環境局生物多様性センター、2004）、愛知県内では名古屋市、豊橋市、岡崎市、瀬戸市、豊川市、豊田市、新城市、設楽町、東栄町、豊根村に分布する（名和、2009;安井ほか、2010;愛知県、2012）。なお、本種は愛知県内の希少種をまとめたレッドデータブックあいち2009には掲載されていないが、レッドデータブックなごや2010－2004年版補遺－では準絶滅危惧種に指定されている（名古屋市動植物実態調査検討会、2010）。本報告では、名古屋市で確認された守山区東谷山から約3 km南に位置する尾張旭市の愛知県森林公園（第1図）で新たに確認されたニホンカモシカについて報告を行う。これまで、尾張旭市におけるニホンカモシカの確認例はなく、今回報告する2例が初記録である。

目撃地点

地点1：2011年3月27日、尾張旭市新居の愛知県森林公園の敷地内（北緯35度13分49.1秒、東経137度3分41.6秒）において、大型哺乳類の写真を瀬戸市の山岸悦子氏が撮影した（第2図）。山岸氏によれば、車を運転していた時、柵を越えて道路に出てきた大型哺乳類に気が付いたため、これが森林公園の奥へ引

き返すところを撮影した。撮影時点では同定ができなかったため、後日瀬戸市立南山中学校の上砂綾子氏（当時1年生）を通じて筆者に相談が寄せられた。撮影された個体は、写真からニホンカモシカと同定された。

地点2：2012年10月25日、尾張旭市新居の愛知県森林公園の敷地内（北緯35度13分57.5秒、東経137度3分11秒）において大型哺乳類の写真をRADIO SANQの早瀬隆一氏が撮影した（第3図）。早瀬氏によれば、車で県道75号線を走行中、道路脇にいる大型哺乳類を見つけたため撮影した。これはその後、ゴ



第1図．目撃地点位置図。
国土地理院発行5万分の1地形図「瀬戸」を使用。

*瀬戸市立南山中学校。Seto City Minamiyama Junior High School. 5 Himawaridai, Seto, Aichi 489-0981, Japan.

**島根県立三瓶自然館。The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe. 1121-8 Tane, Sanbe-cho, Oda, Shimane 694-0003, Japan.

原稿受付 2014年1月10日。Manuscript received Jan. 10, 2014.

原稿受理 2014年1月21日。Manuscript accepted Jan. 21, 2014.

キーワード：ニホンカモシカ，愛知県森林公園，尾張旭市。

Key words : *Capricornis crispus*, Aichi Forest Park, Owariasahi City.



第2図．地点1で目撃されたニホンカモシカ。



第3図．地点2で目撃されたニホンカモシカ。

ルフ場のある北側へと逃げていった。地点1と同様、撮影された写真からニホンカモシカであると同定された。

考 察

今回報告した目撃地点から約3 km離れた名古屋市守山区の東谷山では、1996年以降ニホンカモシカの見撃記録があり、特に2006年9月から2007年7月までの自動撮影カメラによる調査では、母子と見られる2頭連れが複数回にわたって撮影されていることから、東谷山周辺では生息に加えて繁殖も行っていると考えられている(名和, 2009)。なお、ニホンカモシカはなわばり性があり、10 ha程度の比較的小さな行動圏を持つとされ(落合, 1983b)、子は生後2年~3年で生まれ育った場所から分散して新しい行動圏を設定するとされる(落合, 1983a)。これらのことから、尾張旭市における今回の2例は、東谷山で繁殖した個体が成長にともなって分散し、目撃地点付近において新たな行動圏を設定している可能性がある。

謝 辞

本報告を行うにあたって、ニホンカモシカの写真を提供していただいた愛知県瀬戸市の山岸悦子氏とRADIO SANQの早瀬隆一氏、写真の情報を寄せていただいた瀬戸市立南山中学校の上砂綾子氏に厚く御礼申し上げます。

引用文献

- 愛知県, 2012. 特定鳥獣保護管理計画(カモシカ). 愛知県環境部自然環境課, 愛知, 37 p.
- 環境省自然環境局生物多様性センター, 2004. ②カモシカ. 第6回自然環境保全基礎調査, 種の多様性調査, 哺乳類分布調査報告書, 環境省自然環境局生物多様性センター, 40-45.
- 名古屋市動植物実態調査検討会, 2010. レッドデータブックなごや2010 - 2004年版補遺 -, 名古屋市環境局環境都市推進部生物多様性企画室, 316 p.
- 名和 明, 2009. 名古屋市におけるカモシカ *Capricornis crispus* の記録. 名古屋哺乳類研究会, マンモ・ス特別号, (11): 69-76.
- 落合啓二, 1983a. 脇野沢村九艘泊におけるニホンカモシカのつがい関係と母子関係. 哺乳動物学雑誌, 9(4): 192-203.
- 落合啓二, 1983b. 脇野沢村九艘泊におけるニホンカモシカのなわばり性. 哺乳動物学雑誌, 9(5): 253-259.
- 安井謙介・神戸 敦・加藤利依・今井尚子, 2010. 愛知県豊川市財賀町で確認されたニホンカモシカ. 豊橋市自然史博研報, (20): 23-24.